



秋田市中通6-7-36
 全国林野関係労働組合
 東北地方本部
 発行者 高橋 茂
 責任者
 TEL 018-832-6957
 FAX 018-834-7876

▼書記局予定▲
 3月8、10日 2025青年女性春闘
 学習交流会
 3月17日 (予定)
 地本新規採用者等組織化対
 策会議(ミーティング開催)
 3月21日
 地本交渉及び執行委員会

「令和7年度組織・定員改正の概要」について 地本三役・交渉部長による地本交渉を実施

地本は、1月20日に「令和7年度東北森林管理局における組織・定員改正の概要」に基づき、地本三役及び交渉部長による局幹部との地本交渉を実施した。始めに当局から「令和7

年度林野関係予算の概要」について説明があり、「令和6年度追加補正額及び7年度概算決定額の合計額では、令和5年度補正額及び6年度予算額の合計を若干であるが上回っている」農



三役・交渉部長による地本交渉

業・食料側に予算配分が多くなる可能性があったが、国有林関連予算について前年度とほぼ同額を確保できた。「防災・減災・国土強靱化と災害復旧等の推進事業が延長となる可能性がある」といったことや令和7年度林野関係予算の重点事項の内容等が示された。

これに対して地本からは、「前年度ベースの確保は最低限のレベルであり、これで良とならないこと」は、当局も認識していると思っている。「来年度事業量が増加することは確実と思われるので更なる生活関連経費の確保に努めること」といったことを求め、当局からも「可能な限り予算確保に努める」といった考えが示された。

引き続き、「令和7年度東北森林管理局における組織・定員改正の概要」について説明がされた。

東北局の組織・定員改正の内容は、

①新設3ポスト・計画保全部部治山課災害対策分析官5G1ポスト、署森林土木

指導官5G1ポスト(10/1設置)、署総括治山技術官4G1ポスト(10/1設置)

②振替11ポスト・森林整備部企画官(供給戦略)↓総務企画部地域業務対策官、署主任森林整備官10ポスト↓署上席森林整備官10ポスト

③定員合理化5ポスト・森林整備官3ポスト、治山技術官2ポスト

④時限到来による減・計画保全部治山課災害対策分析官

⑤業務改革による減・計画保全部治山課災害対策専門官、計画保全部治山課海岸防災林再生専門官

⑥級の切り下げ23ポスト・森林技術指導官5G↓4G、主任森林整備官4G↓3G5ポスト、森林情報管理官3G↓2G3ポスト、地域技術官3G↓2G9ポスト、森林整備官2G↓1G3ポスト(切り下げ後合理化)、治山技術官2G↓1G2ポスト(切り下げ後合理化)

⑦級の調整(新設組織に伴

うもの)5ポスト・主任整備官4G↓3G、署専門職4G↓3G、森林官3G↓2G、署専門職3G↓2G2ポスト

⑧級の調整(時限到来減に伴うもの)3ポスト・署専門職3G↓4G、署専門職2G↓3G2ポスト、となる

説明を踏まえ地本は「新設ポストとなる上席森林整備官はどの位置づけとなるポストなのか」「新設ポストの事務所掌はしっかりと整理すること」「令和7年度事業量は増加することが想定されるので非常勤職員

予算を確保すること」「5ポストが減となったが、純増となるように求めていくこと」について当局の考えを求めた。

当局からは「上席森林整備官は主席森林官と同等ポストと考えられる。事務所掌は各署の事業量等を踏まえ対応していくことになることを理解願いたい」といった考えが示された。

高橋委員長からは「新設ポスト等の異動によって職員が不利益にならないよう整理すること」「予算の確保は更なる努力をお願いしたい。組合も出来ることは対

の声を、賃金と物価がともに上昇する経済の好循環に繋がる。春季生活闘争こそ、みんなで声を上げるチャンスだ。ともに頑張ろう！」と力強い挨拶がありました。

集会では、連合本部の新沼かつら局長(労働条件・中小地域対策局)より、情勢報告を受けたあと、連合秋田2025春季生活闘争方針について、参加組合員全員で勝利に向けて取り組むことを確認し、東北労働金庫秋田県本部、こくみん共済coop秋田推進本部より連帯のメッセージを頂き、最後に澤田会長代行の団結ガンバローで閉会しました。

「源泉」 春闘期のオルグで某分会へ行った際、余裕を持って到着したため、ガソリンスタンドへ。到着の直前、表示された価格に驚いた。「レギュラー199円!」「ハイオクは?」210円くらいか!」給油は次の目的地ですることに。ソリンに限らず物価は高い町と昔から聞いていたが本当に驚いた。「物価高」というワードを飽きるだけ聞いているここ数年。米は特殊事情があるが、私たちの食からは切り離せないもの。数年前までは5キロを2千円前後だったのが、今では2千円では2キロも買えないとの報道も。▼今年度の給与法改正は前年に比べると、全体的に上がり幅が大きくなくなったものの、実質賃金は2022年4月以降、今夏の賞与増加による押し上げを除けば、約3年間マイナスの状況が続く、労働者にとって厳しい実態が続いている。▼1月から各地域で連合等の集会が行われ、春季生活闘争がスタートした。実質賃金がプラスではないにしろ、ここ数年の民間企業の賃上げは、私たち公務員労働者の賃金にも反映され、公務員労働者も春闘を取り組んでいくことの必要性を今更ながらに実感している。▼大企業は人材確保を理由に初任給の大幅なアップを表明しており、このことも含め、労働者を取り巻く状況はいい流れになっているのではないだろうか。物価高の苦しさはまだまだあるが、官民間問わず労働者が一丸となった春闘を各地域で取り組もう。特勤勤務手当の要件見直しも必要だ。地本交渉、人事院交渉、がんばります。【リキ】

連合秋田 2025春季生活闘争 キックオフ集会

連合秋田は、1月23日(木)にフォーラムアキタにおいて、構成組織組合員約150名が参加し、「2025春季生活闘争キックオフ集会」を開催し、林野労組からは地本及び本局分会から4名が参加してきました。

冒頭、連合秋田・小川会長から、「2024春季生活闘争では、33年ぶりに全国で5%台の賃上げが実現した。しかし、生活向上を実感している人は少ない。2025春季生活闘争は、賃金、経済、物価を安定した巡航軌道に乗せ、新たなステージを定着させる年である。みんな「賃上げを!」という声を上げよう。賃上げを求める一人ひとり



連合秋田 小川会長



林野労組出席者

「総務企画部長からは「引き続き、情報共有し意見交換をしていきたい」との認識が示され地本交渉は終了した。

地本は、今後、東北局の事業量等は増加することが想定されることから、これまで以上に厳しい職場実態にならないよう、交渉や要求書の提出に取り組み、労働条件の低下にならないよう、地本交渉等を実施していくこととしています。で、各分会も地本と統一して要求書等の提出に取り組むようにお願いします。

東北労働金庫

本荘支店推進委員会

2024年度会員研修会に出席

12月4日、本荘グランドホテルにおいて、東北労働金庫本荘支店推進委員会による2024年度会員研修会が開催され、由利分会からは3名の組合員が出席しました。

開会に当たって村上弘行推進委員長（小林テック労働組合）から、「今回の研修では、近年秋田県でも被害が増加している特殊詐欺とローンの見直しによる家計収支改善をテーマにしている。本日、聞いたことを各単組の組合員にしっかりと伝えていただきたい」と挨拶がありました。

開始に、由利本荘警察署生活安全課生活安全係 安保 優雅氏から「特殊詐欺の被害防止について」をテーマに講話がされました。様々な特殊詐欺として、スマホによる投資詐欺、SNS等を利用したロマンス詐欺、有料サイトを名乗った架空請求詐欺等について、その手法の説明がされました。



由利本荘警察署 安保優雅氏

対策としては、「警察からの電話でお金を支払うことを勧めることはないのだから、近づくに相談できる方がいなければ警察署に相談してもらえれば」といった話がされました。

引き続き、東北労働金庫本荘支店次長代理 佐藤 傑氏からは「ローンの見直しによる家計収支改善について」をテーマに講話がされました。

融資制度・金利改定について、「団体会員限定変動金利型住宅ローンの取り扱い期間」や最終返済時年齢並びに団体信用生命保険の保障年齢引き上げの説明がされました。また、住宅

急がせることを言ってくる。まずは落ち着いて誰かに相談することが大切であり、近くに相談できる方がいなければ警察署に相談してもらえれば」といった話がされました。

引き続き、東北労働金庫本荘支店次長代理 佐藤 傑氏からは「ローンの見直しによる家計収支改善について」をテーマに講話がされました。

融資制度・金利改定について、「団体会員限定変動金利型住宅ローンの取り扱い期間」や最終返済時年齢並びに団体信用生命保険の保障年齢引き上げの説明がされました。また、住宅



研修会の状況

資金に、現在、利用の各種ローンや自動車・教育等の新たな資金等の一本化が可能なこと、場合によっては、月々の返済額が減額となることもあるので、まずは労金に相談してほしいと話がされました。

最後に、「ウィンターキャベン」の説明が東北労働金庫本荘支店 佐々木智洋次長代理からされ研修会は終了しました。

なお、分会では、さっそくローン見直しのシミュレーションを依頼している組合員がおりました。

（報告：由利分会）

林野労組は青森県協議会の取り組みとして参画し、青森県内各分会から9名が参加、うち金木分会から2名が参加しました。

オープニングセレモニーでは食とみどり、水を守る青森県民会議の取り組みで、田植えから稲刈りまで組合員が育てた「アジア・アフリカ支援米」のお披露目と発送式と併せて開催されました。

林野労組は「手作りリース作り」で参加し、スタッフがりーすを作成する子供やお母さん達のサポートをし、利用者から好評をいただきました。

また、ステイジイベントで「森林クイズ」を行い、

秋田県労農市民会議 第50回定期総会を開催

11月29日、秋田市パークホテルにおいて、秋田県労農市民会議第50回定期総会が開催され、地本から古村副委員長・伊藤書記長・土佐交渉部長の3名が出席しました。

最初に総会議長として、土佐交渉部長が選出され、議事次第に従い総会は進められました。

開会にあたって、石田寛議長（県会議員・準組織内）から、「昨年の総会以降、アジア・アフリカ支援米、夏季労農市民大学の開催、食とみどりと水のフェステ



未来ネット秋田 伊藤事務局長

バル等、様々な取り組みを進めてきた。引き続き、職場を超えて、組織の共闘が必要」といった挨拶がされ、必要として出席された、未来ネット秋田・伊藤事務局長からは「地域課題を運動に結びつけていかなければならない。未来ネットを知ってもらう行動を企画していききたい」といった話がされました。

事務局からは、2024年度活動経過報告や2024年度会計決算報告等が報告され、全体の拍手で承認され、引き続き、議案提起に入り、2025年度活動方針案及び2025年度活動予算案が提案され、質疑に入りました。

質問・意見として、「地域に対して、何らかのアクションが必要ではないか」活動を掘り下げるため、勉強会等を開催し共通認識を持つことが必要ではないか」といったことが出され、事務局からは「必要なことであり歓迎である。何らかの形にしていきたいので皆さん



総会の様子

んの協力をお願いしたい」と答弁がされました。

提案された議案は、すべて承認され今年度も「食」「みどり」「水」について、しっかりと取り組んでいくことが確認されました。

なお、秋田県労農市民会議は、食に関する問題・環境問題・飲料水資源の保全など「持続可能」をキーワードに、私たちが心地よく暮らしていくため、生産者や消費者の視点から、県や市町村、国の行政組織、政党などに申し入れ等を行っています。



村上弘行推進委員長

第29回食・みどり・水のフェスティバル

青森市で開催



リーフ作りの様子1

2024年11月2日(土)に連合青森主催による「第29回食・みどり・水のフェスティバル」が青森市「サロンド青森」において、食・みどり・水に関わる労働組合（自治労、全農林、全水道、林野労組）が中心となり開催されました。

林野労組は「手作りリース作り」で参加し、スタッフがリースを作成する子供やお母さん達のサポートをし、利用者から好評をいただきました。

また、ステイジイベントで「森林クイズ」を行い、



リーフ作りの様子2

林野労組は青森県協議会の取り組みとして参画し、青森県内各分会から9名が参加、うち金木分会から2名が参加しました。

オープニングセレモニーでは食とみどり、水を守る青森県民会議の取り組みで、田植えから稲刈りまで組合員が育てた「アジア・アフリカ支援米」のお披露目と発送式と併せて開催されました。

林野労組は「手作りリース作り」で参加し、スタッフがリースを作成する子供やお母さん達のサポートをし、利用者から好評をいただきました。

また、ステイジイベントで「森林クイズ」を行い、



石田寛議長

林野労組は青森県協議会の取り組みとして参画し、青森県内各分会から9名が参加、うち金木分会から2名が参加しました。

オープニングセレモニーでは食とみどり、水を守る青森県民会議の取り組みで、田植えから稲刈りまで組合員が育てた「アジア・アフリカ支援米」のお披露目と発送式と併せて開催されました。

林野労組は「手作りリース作り」で参加し、スタッフがリースを作成する子供やお母さん達のサポートをし、利用者から好評をいただきました。

また、ステイジイベントで「森林クイズ」を行い、

総務財政部から お知らせ

組合員の異動で事務が煩雑になる3月及び組合の会計年度末となる4・5月の事務処理の注意点を記載しますの、よろしくお願ひします。

1. 組合員の異動報告について
組合員の異動に伴う組合費や森林労働共済等の事務が発生します。異動する組合員がいる分会は、3月中旬に速やかにFAXまたはメールにより異動先分会への報告を必ず実施してください。

また、対応できる分会は、4月の引き落とし事務が円滑に出来るように、異動報告を基に4月からの労金データの修正をしてください。

2. 4月・5月の組合費の送金について
組合費の通常活動費の還元は3月分までなので、4月及び5月の組合費の送金については、徴収した組合費全額を地本へ送金してください。

また、4・5月は組合費の本部納入及び組合費に関する報告が必要となるので、送金前の処理になります。確実に組合費送金通知書を報告してください。

不明な点がありましたら地本までご連絡を！

なお、共済加入者については、組合員以外であっても異動先分会への異動報告と共済本部への所属変更を忘れずに。